

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年7月28日

計画の名称		長野県都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業													
計画の期間		平成22年度～平成25年度(4年間)				交付対象		長野県							
計画の目標		<p>アスベスト調査の結果、アスベスト含有量が基準値を超えている公園施設について、建設資材のアスベスト除去及び施設の改修を行い、公園利用者の安全・安心を確保する。 危険度判定調査等で改善が必要とされた公園施設の改築・更新を行い、公園利用者の安全・安心を確保する。 公園施設のバリアフリー化を行い、誰もが安全で使いやすい県都市公園を目指す。</p>													
計画の成果目標(定量的指標)		<ul style="list-style-type: none"> アスベスト含有量が基準値を超えている公園施設のうち、アスベストの除去・改修が未完了である施設数を 1箇所(H22)から 0箇所(H23末)に減少 改善が必要である公園施設を有する公園のうち、公園施設の改築・更新が未完了である公園数を 2箇所(H22)から 0箇所(H25末)に減少 公園施設における園路・駐車場・便所の全てについて、バリアフリーを達成した公園数を 5箇所(H22)から 7箇所(H25末)に増加 													
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考					
		当初現況値 (H22当初)		中間目標値 (H23末)		最終目標値 (H25末)									
アスベスト含有量が基準値を超えている公園施設のうち、アスベストの除去・改修が未完了である施設数を測定する。		1 箇所		-		0 箇所		※H23末時点の最終目標値							
改善が必要である公園施設を有する公園のうち、公園施設の改築・更新が未完了である公園数を測定する。		2 箇所		2 箇所		0 箇所									
公園施設における園路・駐車場・便所について、バリアフリーを達成した公園数を測定する。		5 箇所		5 箇所		7 箇所									
全体事業費	合計 (A+B+C)	670百万円	A	670百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%					
事後評価															
○事後評価の実施体制、実施時期															
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期										
「長野県建設部社会資本総合整備計画評価実施要領」に基づき実施する。					整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了した後、速やかに実施する。 (翌年度へ繰り越す要素事業がある場合は、当該事業が完了した後、実施する。)										
公表の方法					長野県公式ホームページ「Web site 信州」において公表する。										
1. 交付対象事業の進捗状況															
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	長野県	直接	長野県	都市公園安全・安心対策緊急支援事業	アスベスト除去・遊具等改修・バリアフリー化	松本市ほか						670	
									合計					670	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
その他関連する事業															
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			

A'	0 百万円	B'	0 百万円	C'	0 百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	0.0%
----	-------	----	-------	----	-------	---------------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況							
<p>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本平広域公園の体育館のアスベストを除去した結果、体育館利用者の安全・安心に寄与したものと評価できる。 ・長寿命化計画により遊具等の改築・更新を行った結果、利用者の安全・安心の確保や計画的な修繕に寄与したものと評価できる。 ・公園施設のバリアフリー化を行った結果、利用者の安全性及び利便性の向上に寄与したものと評価できる。 							
II 定量的指標の達成状況	指標①（アスベスト除去・改修未完了施設数）	最終目標値	0 箇所	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	0 箇所				
	指標②（要改修施設の改築・更新未完了公園数）	最終目標値	0 箇所	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	0 箇所				
	指標③（バリアフリー達成公園数）	最終目標値	7 箇所	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	7 箇所				
<p>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本平広域公園の外周園路を改修し、全長10kmの周回コースを指定したことにより、公園利用者が増加傾向にあり、利用者の健康増進に寄与したものと評価できる。 							
3. 特記事項（今後の方針等）							
<ul style="list-style-type: none"> ・処分制限期間や危険度判定調査等により改善を行った公園施設やバリアフリー化した施設が、安心・安全に利用されるよう適切に維持管理していく。 							

(参考様式3)

(参考図面) 長野県詳細図

